

第1回 学校評議委員会

24日（月）に、第1回学校評議委員会を開きました。東中学校では今年度PTA会長さんをはじめ6名の方に評議委員をお願いしています。学校評議委員会は、学校が地域住民、保護者等の意向を把握し反映させながら、その協力を得て開かれた学校作り及び魅力ある学校作りを推進するために各学校に設置されています。

はじめに市からお預かりしていた委嘱状をお渡しした後、4月からの学校の様子やこれから学校経営についてお話しし、評議委員の皆さんから今後の東中のことを真剣に考えた貴重なご意見をたくさんいただきました。

一年間、東中の監視役として、また時には相談役としてご協力をお願いいたします。

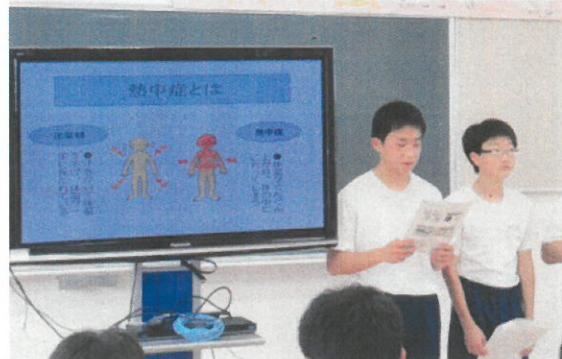


熱中症予防のために

27日（木）に行われたミニ保健指導は、熱中症予防がテーマでした。暑さにまだ身体が慣れていないこの時期、熱中症には特に注意が必要です。

水分補給については、以前お知らせしておりますように、6月よりスポーツドリンク・お茶・水等を入れた水筒の持参を許可しています。必要に応じてご準備いただければと思います。

保健指導の中で気になったのは、熱中症の症状が出やすいのは午前中というデータです。朝ご飯に味噌汁（スープ）を食べることで水分と塩分が補給され、熱中症予防には効果的とのことでした。やはり朝ご飯をしっかり食べることは大切です。また寝不足も大敵との報告がありました。各ご家庭におかれましては、これからも早寝・早起き・朝ご飯にご協力ください。



期末テスト

25日（火）・26日（水）の二日間、1学期の期末テストを行いました。テスト科目は国語・数学・社会・理科・英語に保健体育・音楽・技術家庭・美術を加えた9教科。1年生にとっては初体験です。

1年生だけでなく、どの学年の担任からも、2週間ほど前から期末テストに向けての心構えや計画的な勉強の大切さが再三伝えられ、学年便りでも取り上げられていましたが、お子さんたちの家庭での取組の様子はいかがだったでしょうか。



歯・口の健康啓発標語コンクール

桐生・みどり地区の「歯・口の健康啓発標語コンクール」が行われ、審査の結果次の生徒が入賞しました。

中学校の部 3等 (2年)

「まあ、いいか」では すませない 歯は相棒だ みがかねば！」

佳作 (1年)

「食後の歯 放っとけば菌の レストラン」

校長室から

親による子どもへの体罰を禁止する「改正児童虐待防止法」と「改正児童福祉法」が19日の参議院本会議で可決され、2020年4月から施行されるというニュースがありました。ご覧になったでしょうか。

「自分のことがしっかりとできる子になってほしい」、「人のために活躍できる子になってほしい」、「夢を持ってのびのび育ってほしい」、「周りの人に迷惑をかけない子になってほしい」。それぞれのご家庭では、さまざまな思いや願いを込めて、愛情たっぷりにお子さんを育んでいらっしゃることだと思います。世間の大部分の家庭ではそうだと思います。

しかしその一方で、報道でたびたび報じられるように、「子どもの将来のためのしつけ」と称して、我が子にさまざまな虐待を繰り返す事件が後を絶たないことも事実です。未来ある幼い命が、虐待により奪われてしまった事件を耳にする度に心が痛むのは保護者の皆様も同じだと思います。

こうした世の中の状況を受けて、法も少しづつ改正され、子どもたちが長時間過ごす学校に対して、虐待の早期発見・早期対応の役割が求められ、虐待を疑われるような事があったら速やかに報告する義務を課せられています。未来を担う大切な子どもたちの命はみんなで守らなければなりません。

今後東中においても、生徒の身体にあざや怪我等が認められた場合や、こうした状況を把握した場合は、虐待の有無にかかわらず関係機関に通報させていただきます。保護者の皆様には昨今の世間の状況についてご理解いただき、このことについてご了承のほどお願いいたします。